

みやこ 京 のアジェンダ フォーラム の ニュース

京のアジェンダ 21 フォーラム事務局

〒604-8571 京都市中京区寺町通御池上ル
京都市環境局環境企画部地球環境政策課内

TEL. 075-222-4037

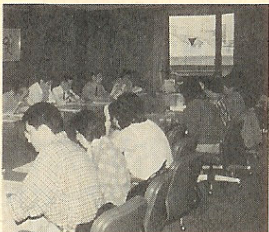
FAX. 075-222-4039

市民環境フォーラムが開催されました

環境月間であった6月も終盤、6月27日に、京都アスニーにて「市民環境フォーラム」が開催されました。ここでは当日の午前に開かれた「京のアジェンダ21 フォーラム会員交流会」と、続いて午後に開かれたシンポジウムの概要を説明します。

つながる、 ひろがる。

～会員交流会から～



交流の様子

去る6月27日の午前中、岩手県からの参加者も含めて36名が集まり、第1回会員交流会が開かれました。本年度の事業活動を確認したあと、参加者どうしで、現在取り組んでいる多彩な環境活動を紹介しあい、具体的な今後の活動のアイデアを検討しました。出てきたアイデアとして、市内で広がりつつある廃食用油の回収に関して、夏休みに高校生をインターンとして受け入れるなど廃食用油のリサイクルに取り組む事業者からの事例が紹介され、学校を回収拠点として子どもと大人が協力して地域ぐるみで活動を展開することが提案されました。特に交通に関しては多くの人が発言し、都心にモデル地域を設定しての車の乗り入れ規制、自転車専用道や駐輪場の整備、子どもから市民までが幅広く参加してよどみやすい盆地の空気を小さいカプセルを使ってNOx測定をする提案などがなされました。

なお、インターネットを使っている人は、日常的にE-mailでの意見交換を行うことができますので、希望者は sasatani@se.ritsumei.ac.jp までご連絡ください。

(笹谷 康之／京のアジェンダ 21 フォーラム計画推進副委員長)

レーナ・リンダルさんからは、288あるすべての自治体でローカルアジェンダをつくり「持続可能な社会」を地域から創造しようとしているスウェーデンの試みについて、大変具体的かつビジュアルにお話ししていただきました。人々の暮らしと企業の生産活動が共に自然循環と調和し、しかも新しい環境産業の成長で地域の経済も発展し、雇用が生み出されつつあるリアルなありさまを見て京都地域での可能性に大きな勇気を得ることができました。これを受けた後のパネルディスカッションも参加への意欲をかき立てる中味の濃いものになったと思います。国際観光都市京都も世界各地で進行中のローカルアジェンダ21のプロセスを担う一員として、他都市とも手を携えながら足元から持続型地域を生み出す社会実験をすすめていきましょう。

(能村 聡／京のアジェンダ 21 フォーラム計画推進委員)

わかる、 かわる。

～シンポジウムから～



レーナ・リンダルさんのお話

ワーキンググループの活動から



627のパネルディスカッションの風景

京のアジェンダ21フォーラムでは、具体的な活動を行うにあたって、いくつかの「ワーキンググループ」をつくっています。現在活動している5つのワーキンググループを紹介します。

ライフスタイル ワーキンググループ

Life Style

「ライフスタイルワーキンググループ」では、環境を大切にする生活様式が多くの人々にとって自然に受け入れられ普及するための活動を行います。これまでに実績のある環境家計簿、グリーンコンシューマー（環境への負担を少なくする消費の方法）の活動を柱としてセミナーや参加型学習会、情報の交換を行う予定です。これらの活動や情報を多くの人々に理解していただき、商店や公共の施設の方々と話し合い、ごみや環境を汚染する物質の削減、二酸化炭素の排出削減を進めます。まず京都で、日々の生活を少し変えることで、どのように環境を守り生活の質を高めることができるのか、一緒に考え取り組みませんか。

計画推進委員・コーディネーター 田浦 健朗（気候ネットワーク 事務局長）

企業活動 ワーキンググループ

Business Sector

「企業活動ワーキンググループ」では、「持続可能な発展」の実現に向けて「環境と経済の両立」のための施策を検討しています。

当面の活動として、「環境にやさしい」製品や企業から優先的に購入する「グリーン調達（購入）ネットワーク」を確立することです。そして、環境にやさしい企業づくりのために「ISO14001」を認証取得するための企業支援をしたり、またみんなで決めた一定の基準（仮に、これを「京都スタンダード」と呼ぶとして）をクリアされた企業やお店に元気を出していただく仕組みをつくりたいと考えています。

あらゆる分野の人たちが「パートナーシップ」によって「環境都市・京都」を築き上げるため、「企業活動ワーキンググループ」にあなたもぜひ参加して下さい。

計画推進委員・コーディネーター 津村 昭夫（京都工業会 環境委員会委員長・日本電池株式会社 環境管理室副室長）

ゼロエミッション型 産業ネットワークづくり ワーキンググループ

Zero Emission

事業活動から発生する廃棄物を原材料（資源）として活用することは、廃棄物の減量につながります。そこで、京都のゼロエミッション（廃棄物の出ない完全資源循環型システム）事業の調査、セミナーの開催、事業者連携による資源・エネルギー循環活用モデル事業等の検討を行う予定です。

まだ、本格的に活動は行っていないですが、これから少しずつ動いていきたいと考えています。

計画推進委員・コーディネーター 小幡範雄（立命館大学政策科学部教授）

京都にはまがいものと本物が、どちらもどっさりあって同居しています。それが今を生きる京都なのかもしれません。“〇〇は上質を知る…”なんてCMがありました。エコツーリズムワーキンググループでは、浪費的ではない、本物に触れる喜びを味わえる、本来の意味で”上質な旅ができる街・京都”を提案していきたいと考えています。それこそが、京都が永続できる唯一の方向性なのじゃないか？と思っているからです。具体的には、今年以下のようなことから取り組んでいきたいと考えています。いっしょにやりませんか？

* 都市における「エコツーリズム」のあり方についての調査・研究・学習

* 京都の「エコツアー」のモデルプランの実施

* 「京都のエコツーリズム」を考えるシンポジウムの開催にむけた検討と準備

京のアジェンダ21フォーラム会議室(中京区釜座通丸太町上る。旧梅屋小学校跡地)にて月1回程度のワーキング会議を行っております。興味関心をお持ちの方のご参加をお待ちしております。次回日時は事務局までお問い合わせください。

計画推進委員・コーディネーター 水野 篤夫(京都ユースホステル協会 統括部長)

エコロジカルな都市交通システムを目指すアジェンダを実現するには、商店街などの経済活動、コミュニティの人々の移動や暮らし、交通弱者の安全など交通にさまざまな利害を互いに配慮し、合意をつくっていかねばなりません。関心ある市民NGOのみならず、道路建設、交通、都市計画などの行政部局、事業者団体も主体的に参加した円卓会議をはじめ準備を現在すすめています。急いてはことを仕損じます。がしかし大胆に挑戦的にアジェンダの目標に向かって前進しましょう。また、フォーラムにおいて“市民から市民へ”クルマに頼らない暮らしを広めるキャンペーンなども行ってはどうでしょうか？みなさんの発案と行動をお待ちしています。

計画推進委員・コーディネーター 能村 聡(環境市民 事務局スタッフ)



みなさんからの

声

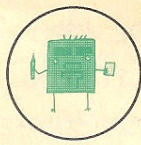
みなさんからいただきました「京のアジェンダ21フォーラム」へのメッセージを紹介します。身近な環境に関する活動、またみなさんの思いなどがありましたら事務局までお寄せください。

私たちは、今こそ環境問題を真剣に考え、
行動しなければなりません。
女性会では環境にやさしい商品選びを学習し、
ゴミとして捨てられていた
使用済み天ぷら油の回収を、
ほとんどの学区で取り組んでいます。

京のアジェンダ21フォーラム 幹事 三好悦子さん
(京都市地域女性連合会 常任委員)



事務局だより



京のアジェンダ21フォーラムの予定など、事務局からのお知らせです。

■ 企業活動ワーキンググループ セミナー

「ISO」、「環境監査」、「環境会計」など最近マスコミで騒がれていますが、一体何のことかわからないという方も多いと思います。

そこで、企業活動ワーキンググループでは、活動を展開する前に、みなさんいっしょに勉強をしましょうという機会を作りました。

前回の「グリーン購入って何だ」に引き続き、第二弾のセミナーを下記の通り開催します。

日時 平成11年8月25日(水)午後2時から4時30分まで
場所 京のアジェンダ21フォーラム会議室(元梅屋小学校)
講演 「企業を取り巻く環境問題と京都版環境認証制度づくりに向けて(仮)」
講師 立命館大学経営学部教授 平井孝治氏

セミナーへの参加希望の方は、事務局までご連絡ください。

■ グリーン購入地域フォーラム in 京都

リサイクル商品や再生部品を利用した製品が市場に流通するには、大きな消費者でもある法人が積極的にそれらの商品を購入する動きが重要です。その結果、一般消費者も環境にやさしい商品を手に入れられるようになります。

このような動きを促進するため「グリーン購入ネットワーク」という全国組織があります。今回、京都周辺のグリーン購入ネットワークの会員企業などの展示や事例報告を行う下記のイベントを開催します。詳細が決まり次第、またご案内いたしますのでぜひご来場ください。

なお、出展を希望される企業・団体や当日の運営に関わってくださる方々を募集しています。事務局までご連絡ください。

日時 平成11年10月20日(水)午前10時から午後5時(予定)
場所 みやこめっせ(京都市左京区 岡崎公園内)
内容 取組・商品展示・シンポジウム(テーマ・講師・機材)等

あなたの智慧を、技術を、時間を、そして情熱を！

ボランティアスタッフ募集



「京のアジェンダ21」フォーラムの活動を担う非常勤スタッフを募集しています。フォーラムと理念を共有する人で、採用後に会員になっていただける人。交通費などの実費のほか、ささやかな報酬を支払います。

職種は(1)事務補助=1人(環境関連の知識を持ち、パソコン操作ができる人。経理・文書作成・情報収集など)、(2)ワーキング・グループのアシスタント=5人(ワーキングの記録作成など)、(3)ニュース編集=若干名(定期刊行物の取材・編集)、(4)ホームページ制作=若干名(パソコン操作のできる人)

応募は7月中に、フォーラム事務局へ。他に、イベントの手伝いやニュース発送などを手伝うボランティア(無償)も求めています。事務局までご連絡ください。

京のアジェンダフォーラム入会のご案内

【年間会費】

一口1,000円を単位として、会員ごとに次の口数分とします。

(1)個人会員 1口 (2)団体会員 2口以上

*会費は郵便振替または銀行振込をご利用ください。

◇郵便振替口座:00960-7-143508

京のアジェンダ21フォーラム

◇銀行振込口座:三和銀行京都支店 普通 5468383

京のアジェンダ21フォーラム

【会員の特典】

ニュースレター・各種案内資料の無料送付、ワーキンググループへの参加、主催行事への参加など

京のアジェンダ21フォーラムニュースレター 準備号

発行:京のアジェンダ21フォーラム事務局

企画:同フォーラム広報・会員担当タスクチーム / アートディレクター:山口 洋典

〒604-8571 京都市中京区寺町通御池上ル
京都市環境局環境企画部地球環境政策課内

TEL. 075-222-4037 FAX. 075-222-4039

E-mail. env-ml@city.kyoto.jp